

青年対策交流集会参加報告書

全港湾東北地方

小名浜支部書記長 齋藤直道

今回、愛知県豊橋市で行われた青年対策交流集会参加に初めて参加してきました。

全国港湾の真島委員長のお話では、新潟県巻町の巻原発の建設計画を巡る住民投票のことについて学ばせていただきました。

分散会では、フクシマ連隊キャラバンについて、青年部の在り方について、理想の労働環境、条件の3つの議題について話合いました。分散会の中で、被災地出身としてフクシマ連隊キャラバンについて被災地の状況、なにが起こったのかなど熱い思いで答弁しました。

青年部の在り方については、各地方同じ思いでこれからさまざまな問題が起きていくなかで、青年部のうちからたくさんのことを学び、活動し横の繋がりを繋げていかなければならないと皆同じ思いでした。理想の労働環境、条件についても週休2日、残業なしでも普通の生活ができるのが理想だと皆同じ思いでした。

最後になりますが、青年対策交流集会を通して全港湾の団結力にとっても頼もしさを感じました。初めて会う全国の人と1日共に過ごせば、仲良くなり各地方困っていることや参考になる意見など聞き勉強になり「お互いこれから頑張って活動していこ

う」と団結を深め、全国各地に仲間が出来たことが1番の思い出となりました。これから、フクシマ連隊キャラバンや沖縄平和行進など全国の仲間と共に活動することで横の繋がりをより一層深めていこうと思いました。2泊3日と短い期間でしたが、この経験をこれからの組合活動に活かしていきたいと思います。